

’15年05月18日

## 日本の海岸線を歩く会 行動報告書

報告者 友松知宏

### 1. 概要

地域分類	沖縄1周その1
歩行区間	スタート地点 : 那覇空港
	ゴール地点 : うるま市石川赤崎2丁目ホームセンター「タバタ」
実施期間	’15. 3. 15(日)~19(木)
歩行距離	107.8 km

### 2. メンバー表

No.	役割・分担	氏名	年齢	歩行日数	備考
1	リーダー	友松知宏	74歳	4日	8期
2		友松和子	75歳	4日	—
3		尾崎正彦	77歳	4日	4期

### 3. 歩行概要

	月日	出発地 ~ 到着地	距離	備考
1	3/15	尾崎) 羽田空港⇒那覇空港(タクシー)⇒いとまん西崎球場~喜屋武岬 知宏、和子) 米子空港⇒那覇空港~西崎球場(タクシー)⇒喜屋武岬  尾崎、和子) 喜屋武岬(タクシー)⇒ひめゆりの塔 知宏) 喜屋武岬~ひめゆりの塔  尾崎、和子) ひめゆりの塔~民宿よんなー(大渡) 知宏) ひめゆりの塔(タクシー)⇒仲座バス停~民宿よんなー(大渡)	8.0km 7.8Km  4.2Km  2.5Km 4.5Km	喜屋武岬見学   ひめゆり塔見学  宿泊 27.0Km
2	3/16	全員) 民宿よんなー(送迎車)⇒仲座~沖縄ワールド  知宏) 沖縄ワールド~志喜屋港~知念局~サンサンビーチ(バス) ⇒教会まえ(与那原)~民宿東浜 尾崎、和子) 沖縄ワールド(タクシー)⇒サンサンビーチ~海野~民宿東浜	4.6Km  14.5Km 11.5Km	沖縄ワールド見学   宿泊 30.6Km
3	3/17	知宏) 民宿東浜~小那覇~吉の浦~中城~久場(バス)⇒ジャスコ具志川 尾崎、和子) 民宿東浜~与那原(バス)⇒久場~ジャスコ具志川 全員) ジャスコ具志川~勝連城  知宏) 勝連城~JA与那城 尾崎、和子) 勝連城(バス)⇒JA与那城 全員) JA与那城(バス)⇒勝連比嘉 ~シルミチュー霊場 ~比嘉港(バス)⇒伊計ビーチ⇒AJリゾートアイランド	11.2 km 9.8 km 4.5 Km  2.5Km  2.5Km	勝連城見学   アマジン洞窟見学 霊場見学 宿泊 30.5 km

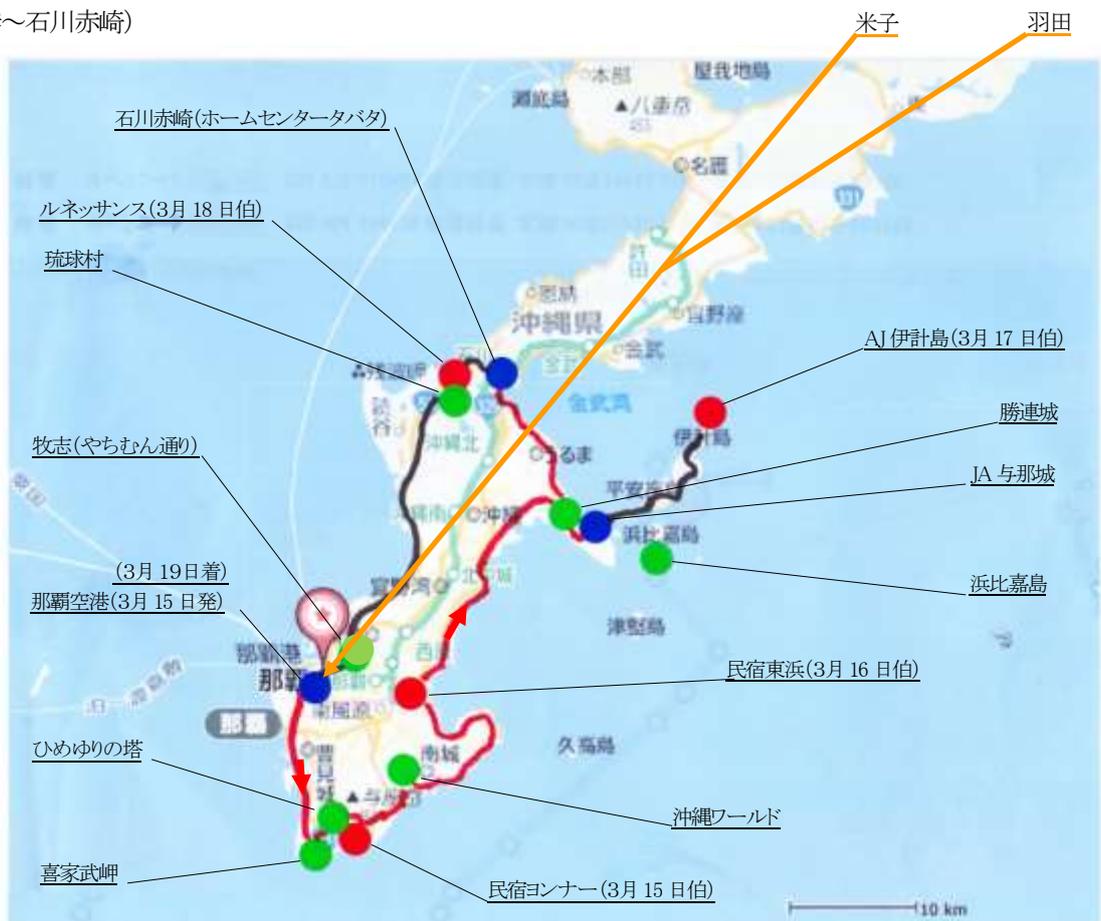
4	3/18	全員	AJリゾートアイランド (バス) ⇒伊計ビーチ⇒JA与那城	8.8Km	琉球村見学 宿泊
		知宏、和子	JA与那城 (バス) ⇒安慶名～うるま市役所～キャンプコートニー ～石川赤崎ホームセンタータバタ		
		尾崎	JA与那城～具志川ビーチ～安慶名 (バス) ⇒ 石川赤崎ホームセンタータバタ	7.2Km	
		全員	ホームセンタータバタ(タクシー)⇒琉球村		
全員	琉球村(タクシー)⇒ルネッサンスリゾート沖縄	16.0Km			
5	3/18	全員	ルネッサンスリゾート (バス) ⇒牧志駅前		ヤチムン通り見学 市場見学
		友松	牧志駅前～ヤチムン通り ～牧志公設市場～牧志駅 (結レール) ⇒那覇空港 (スカイマーク) ⇒米子空港		
		尾崎	牧志駅 (結レール) ⇒首里～首里城～首里 ⇒那覇空港 (全日空) ⇒羽田空港		首里城見学

合計 104.1Km

#### 4. 参加費

航空運賃 (米子～那覇往復)	18,750円	尾崎 航空運賃 (羽田～那覇往復)	43,880円
タクシー (1人分)	3,400円	タクシー	2,460円
バス代 (1人分)	3,690円	バス代	930円
宿泊費3泊	24,560円	宿泊費3泊	12,280円
食事代	9,530円	食事代	4,800円
入場料他	3,440円	入場料他	2,540円
合計	63,370円	合計	66,890円

#### 5. 地図 (那覇空港～石川赤崎)



## 6. 歩行詳細

3月15日(日) 晴

尾崎

- 08:55 羽田空港発⇒11:50 那覇空港着
- 12:40 那覇空港よりタクシーで出発⇒13:05 西崎球場前着
- 13:15 同出発  
途中糸満署先の下水工事中のため海辺に沿って迂回して歩く。喜屋武岬の手前で具志川城跡に立寄る。
- 15:40 喜屋武岬着、友松夫妻と合流。

友松知宏、和子

- 10:30 米子空港発⇒12:50 那覇空港着
- 13:00 同出発  
結レール(モノレール)の下を南下、
- 13:30 結レール赤嶺駅前。小学5年生の4人組と仲良くなり、豊見城名嘉時地交叉点まで一緒に歩く。
- 14:05 豊城名嘉時地交叉点(琉球温泉入口) 小学生たちと別れ、海中に建設された道を歩く。
- 15:10 西崎球場まえ、コンビニ:ファミリーでタクシーに乗車
- 15:30 喜屋武岬着、尾崎さんが10分遅れで到着、合流。  
ここから尾崎さんと和子はタクシーでひめゆりの塔へ直行し、知宏が歩行を続ける



具志川城跡(尾崎)



小学生4人組(長濱、前村、丹野、比嘉君)と仲好になり一緒に歩いた



喜屋武岬: 戦争末期、米軍に追い詰められた女性たちが次々に身を投げた



喜屋武岬平和の塔前で尾崎さんと初対面、合流した。

知宏

15:50 喜屋武岬出発

民宿よんな一の渡嘉敷さんに地図を書いてもらっていたが、集落の網の目のような迷路で道を誤り、通りかかった軽トラのおばさんに道を尋ねた。教わったとおりに歩くが、Tの字にぶつかり、またわからなくなってしまう。別の軽トラのおじさんにもう一度尋ねると右へ行けと言われたが、「自分は土地のものではない」と漏らした一言が心配になり、坂道を自転車で上がってきた男性にたずねると、逆方向だと言う。Tの字に戻ると、先ほどの軽トラのおばさんが、車を止めて待っている。心配で後を追いかけて来たとのこと。感激。ここでも右か左かで議論になったが、結局、自転車の大城敏隆さんの意見に従い、途中まで一緒に歩いてもらい、無事ひめゆりの塔にたどりついた。遅くなり資料館は閉館。尾崎チームが待っていてくれたが、出発してもらった。ひめゆりの塔の前で、持参したリコーダで「故郷=映画ひめゆりの塔主題歌」「島唄」な

ど3曲を奉納した。



道案内してくれた大城敏隆さん。道々、いろいろなお話を聞かせてもらった。



ひめゆり隊戦没者慰霊碑。たくさんの献花。



そのとなりにひっそりと建つ、ひめゆりの塔。このまえでリコーダを吹奏

尾崎、和子

15:55 タクシーで喜屋武岬出発

16:15 ひめゆりの塔資料館着、同館見学～17:25 同発～18:05 民宿よんな一着

知宏

17:40 翌日の行程を短縮するためにタクシーで仲座バス停まで行き、そこから民宿よんな一へ向かって歩く。⇒18:10 仲座バス停発～平和記念公園前～19:20 よんな一着。客は我々だけで、女主人の渡嘉敷ミツ子さんが三線を弾いてくれ、お返しにリコーダを吹き、おそくまで楽しい語らいとなった。



民宿よんな一からの眺め



女主人のミツ子さんが沖縄の楽器、三線を弾いてくださった。



家族だワン。何とか家に入れてもらおうと、ガラスに顔をおしつけている。

3月16日(月)晴

7:30 民宿よんな一出発。仲座バス停まで車で送ってもらう。

7:50 仲座バス停出発～八重瀬町役場～9:00 沖縄ワールド着

知宏：(現金、航空券等貴重品入りの)ウェストポーチがないことに気がついた。送迎車に置き忘れたらしい。タクシーで民宿よんな一へ引き返す。出発時に「また来るね」との固い約束を、2時間後には果たしたことになり、大笑い、思わずハグ。タクシーの運転手兼城さんも嬉しそうに笑顔。再々度の訪問を約して、沖縄ワールドに戻る。尾崎さんや家内には迷惑をかけたが、ウェストポーチが戻り、運転手さんとも親しくなり、タクシー代を少しおまけしてもらい、午後の予約もお願いできた。

10:00 沖縄ワールドへ入場

日本最大級の鍾乳洞「玉泉洞」に入り、園内を散策、レストラン館で沖縄ソバ食べた。



おきなわワールド入口。この後、入場券を買おうとして、忘れ物に気がつい



玉泉洞内部。洞内は広く、いろんな景観が続く。さすが日本一。



資料館のボランティアガイド、長嶺清喜さん。いろいろなお話を伺った。

## 知宏

12:25 沖縄ワールド出発。尾崎、和子チームはタクシーで、知宏はここから歩きだす。

国道331に戻り、志喜屋漁港手前から海岸線沿いの道に入り、漁港で休憩。昼寝をしていた猫をかまうと気持ちよさそうに身体をすりよせてくる。仲間が寄ってきてまとわりつき、つつい時間を過ごしてしまった。

堤防道を知念岬へ向うが、あと1Kmで道がなくなってしまう。日蔭で昼寝をしている青年に道を尋ねるとナナハンのバイクで送ると言ってくれるが、有り難くお断り。三線を持っているので「弾くのか？」と訊ねると、「安里屋ゆんた」を歌ってくれ、私もお返しに「浜辺の歌を」吹き、「島唄」を合奏した。

青年と別れ、砂浜を歩き、突きあたりを岬には上がらず、国道にもどる。岬入口を過ぎたあたりで中年女性と道連れになり、サンサンビーチまで一緒する。バス停につくと、ちょうどバスの時刻で、待つこともなく与那原行きのバスが到着。ご婦人のお名前を聞きそびれた。

17:32 サンサンビーチ（バス）発⇒17:55与那原着～18:10民宿アガイ浜着



志喜屋漁港で出会った猫ちゃん。沖縄は人だけでなく、動物も人懐こい。



生粋の沖縄青年/安谷屋啓さん。三線で[安里屋ユンタ]を歌ってくれた。



安谷屋青年と出会った場所から知念岬を望む。この砂浜を歩いた。

## 尾崎、和子チーム

12:25 おきなわワールド（タクシー）出発⇒12:55あざまサンサンビーチ着/発。

17:00 民宿アガイ浜着

あざまサンサンビーチから白い砂浜を知名崎まで歩く。それから海岸通りの舗装道路に登り、半島をぐるっと回る道を暑いなど思いながら歩く。後ろを振り返ると、対岸に今まで歩いた半島がはるかに見え、良く歩いたものだと感心しきり。

3月17日（火）晴れ

尾崎、和子チームは与那原バス停からバスで久場へ出発、知宏はここから歩行開始。

知宏

07:20 民宿アガイ浜出発⇒国道を避けて村道を歩く。南浜で花の写真を撮っていると、軽トラの体格のよい壮年が「乗って行け」と言う。沖縄の人は本当に親切な人ばかりだ。

次は中城小学校の近くで、黒装束の女性3人連れがわき道から出てきて話しかけてくる。葬式へ行く途中とのこと。メッセージをお願いすると二つ返事で書いてくれた。読むと「今度お茶しましょう」と書いてある。「じゃあ約束」とまたまたハグ。沖縄人は見知らぬ人にもまったく警戒心を持たないらしい。人懐こく陽気でハグはこれが二人目。本土ではまったく考えられない県民性である。沖縄が半世紀以上に渡って強いられてきた犠牲を考えると、胸がつまる。

10:20 久場バス停⇒10:30バス出発⇒11:00ジャスコ具志川前着、尾崎チームと合流



民宿アガイ浜。普通の民家、一泊2500円。居間（TV等）は共用。



新しい道。歩道（矢印）の幅が車道片道分以上ある。アメリカンサイズ？



沖縄美人3人組。中央が安里弘美さん 次はお茶しましょうね。

尾崎、和子チーム

08:21 民宿アガイ浜出発～与那原バス停（バス）7:21発⇒7:50久場着／発10:30  
ジャスコ具志川着（11:10 知宏と合流）

久場でバスを降りたら昔建設した液化天然ガス貯槽が2基目の前に見え、友松夫人に自慢話をして出発。

棕櫚が似合うきれいな海岸通りに素晴らしい白亜の学校を見かける。遠浅の海辺の彼方に大規模な埋立地が見えた。さらに海岸線を暑い暑いと感じながら歩いてイオンショッピングセンターに着き友松さんと合流。

合同

10:20 ジャスコ具志川発～11:45ローソン（川田口）  
べんとうを仕入れる～12:20勝蓮城跡（昼食）  
勝蓮城はいまも発掘調査中で、首里城よりも規模が大きいと考えられている。建物はないが、石組がしっかり残っており、往時の威容が偲ばれる。  
頂上からの展望がすばらしく、今日これから行く海中道路や浜比嘉島が見えていた。  
ここで昼食。宿泊予定のホテルに電話でJA与那城までのバスの便を問い合わせ、知宏が先に歩行再開。



13:00 知宏出発～13:45与那城農協（シャトルバス停）着

13:55 尾崎チームがバスで到着、14:00発のバスで浜比嘉島へ一緒に行くことになる。⇒道の駅あやはし館⇒平安座島⇒浜比嘉島

14:19 比嘉港湾前～アマジン洞窟（アマミチュー霊場）見学～シルミチュー霊場



海中道路。本島与那城～平安座島間の4Kmに道が付けられ、車で渡れる。



アマミチュー霊場。沖縄の創造神＝古事記のいざなみのような女神



シルミチュー（男神）霊場。アマミチューと一緒に住んだと言われる場所

16:30 (バス) 久漁港出発 (海中道路) ⇒伊計ビーチ⇒ (送迎バス) AJ リゾート伊計島 (泊)。伊計島の北端の広大な敷地にプライベートビーチやコテージが散在。一般観光客ではなく、米軍の家族がバカンスを楽しむ、滞在型のリゾートとホテルである。インターネットに料金がUSドルで表示されていた。レストランも庭の独立棟にある。知宏は昼間の暑さにまけてダウン。夕食をカット。テラスで風にふかれて休眠。夜中に気分が回復し、庭のイルミネーションを見る。



長濱さん＝バス時刻表を送ってもらうなど、たいへんお世話になった、

3月18 (水) 晴れ

08:40 AJリゾート出発、長濱さんに車で送ってもらう。09:01伊計ビーチ発⇒9:55本島JA与那城着、ここから尾崎さん (単身) と友松ペアの2組にわかれて歩行。

尾崎

10:15 JA沖縄発。海岸沿いの道路を安慶名へ向けて歩く。照間ビーチでは砂浜に降りて遠浅に漁師が漁をしているのを見ながら歩く。海岸から丘に登って安慶名の交番に12:00着。十字路の少し先の旧安慶名バス停で12:16発のバスを待っていたが大分過ぎても来ない。おかしいと思い、元の四つ角に戻り、左手の安慶名バス停で待つ。かなりな時間後、12:40安慶名発(バス)⇒13:00石川赤崎／ホームセンタータバタ到着、友松さんと合流 (昼食)

## 友松チーム

10:15 与那城バスターミナル発⇒安慶名着／発～うるま市役所～米海兵隊キャンプ～11:50  
昆布浜（休憩）～13:20石川赤崎／ホームセンタータバタ到着、尾崎さんと合流（昼  
食）今回の歩行はここが終点である。ビールで乾杯。



昆布海岸。対岸が今回の目的地石川



家の護獅シーサー、歩く先々で、我々を見守ってくれた。



豚足汁。豚足の塊が4個。腹に応えた。

## 合同

14:10 赤崎（タクシー）発⇒14:30琉球村入場～琉球村  
琉球村は沖縄の古民家やサトウキビ作業所などを集めたテーマパーク。ちょうどイベント  
の時刻で、沖縄の歌や踊りを鑑賞。最後に観客も一緒に、見よう見まねで一緒に踊った。



16:40（タクシー）発⇒17:00山田／ルネッサンスリゾート沖縄（泊）



最高級ホテル「ルネッサンスリゾート」  
ボーイが部屋まで案内してくれる。



最上階まで吹抜きの広いロビーで、放  
飼いのオームが愛きょうをふりまく。



ホテルの朝食。もう少し暖かければ、  
テラスで海を眺めながら食べられる。

3月19 (木) 晴れ

07:38 ルネッサンスリゾート前 (バス) 出発⇒8:53 結レール牧志駅前～国際通り～ヤチムン通り。

焼き物の街ヤチムン通りへ行くが、時刻が早く、店が開いてない。ここでチームを解散し、別れて行動することにした。

友松

08:30 牧志第一公設市場～10:00 やちむん通り～牧志駅⇒13:30 沖縄空港 (昼食)

公設市場は主に魚の市場で、いろいろな色の魚貝類が並んでいる。2階が食堂になっていて、市場で買った魚を料理してもらえる。

「やちむん」とは焼き物のことで、この場所に各地に散在していた窯が集められたことから、焼き物の商店街として観光客を集めている。ちょっと高いがコーヒー茶碗などを買った。



牧志公設市場に並んだ鮮魚や肉類 (豚の頭)

15:00 那覇 (スカイマーク) 発⇒16:20 米子空港着⇒帰宅

尾崎

09:36 牧志⇒09:45 儀保駅。そこから坂を登って芸術大学の前を通り首里城公園10:15。

守礼門から歓会門を通り正殿内を見る。龍の柱、玉座が素晴らしい。その後、東西のアザナ (展望台) を歩く。

14:45 首里発⇒那覇空港着15:15。 16:50 (JAL920) ⇒19:00 羽田着⇒帰宅

最後に、沖縄の南部の海岸線を友松さん夫妻と一緒に歩くことが出来て本当に楽しかったです。また、友松さん作成の沖縄1週歩行のスケジュールマップには大変助かりました。有難うございました。

7. メッセージ

年・月・日	H27. 3. 15
お名前	上宮・前村・丹野・比嘉 (小学五年)
地名	豊城・名嘉地交差点
感想など	元気で歩いて下さい。
	(一緒に歩いた小学生4人組み)

年・月・日	27. 2. 9
お名前	大城敏隆 (喜屋武からひめゆりへの途中道案内)
地名	糸満市山城
感想など	カニバッテ目標達成して下さい

年・月・日	5.25. 3. 23
お名前	民宿よん〜 渡嘉敷ミツ子
地名	糸満市大度
感想など	よん〜にお泊り頂きありがとうございました。 笛を聴かせて頂きありがとうございました。なつかしい曲で いつかはお天気が良きつづけて下さい。そして目標達成!

年・月・日	平成27年3月16日
お名前	長瀬清喜 (ボランティアガイドさん)
地名	沖縄県 沖縄ワールド
感想など	辛い事だと思いましたが、ぜひ皆様の一歩一歩 の励みのおかげで、歩くことが出来ることに 思いますが、無理せずに頑張ってください。

年・月・日	平成27年 3月 16日
お名前	守谷屋 啓 ([安里屋ユンタ]を歌ってくれた盛年)
地名	沖縄県 与那原町
感想など	一歩一歩、歩いてという話を聞かせて頂き 感謝しました。車よりも、バイクよりも、やはり 歩くという事は、その自然を感じる最高の手段だと思っております。

年・月・日	平成27年 3月17日
お名前	天久 裕太・芝原 綾香 (民宿アガイ浜に同宿)
地名	沖縄県 与那原町
感想など	お気をつけて歩いて下さい。 応援しています!

年・月・日	平成27年 3月17日
お名前	安里 弘美 (美女3人組、ハグした)
地名	中城村
感想など	頑かんばって下さい 明るい笑顔がステキです。 ファイト 応援しています。今後お茶しまし(め)四

年・月・日	平成27年 3月18日
お名前	新垣 悠希奈 (終着石川赤崎の沖縄レストラン)
地名	うらぶ市 石川
感想など	頑張ってください おうえんしています!!

年・月・日	H27 3月18日
お名前	仲治 正夫 (さるい) You Tube (tikumati; 2010)
地名	琉球村 西石垣島 (琉球村シンガー)
感想など	フッペーにきいててかたん!! きたん、めんそうね〜。

年・月・日	2015.03.18
お名前	長濱 友里 (伊計島ホテル/いろいろお世話になった)
地名	AJリゾートアイランド伊計島
感想など	この度は 御宿泊頂きまして誠にありがとうございました。 また皆様にお会いできますように... これからも頑張ってください!!

年・月・日	2015.03.18
お名前	新垣 悠一
地名	うらぶ市 石川
感想など	海もたかく春のたまり子 海の色をくけと頑張ってください!!